

下田小だより

令和元年11月29日号 No18
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「チャレンジ！」☆☆☆ ～学習発表会・収穫祭にたくさん参加していただきありがとうございました～

11月16日（土）は学習発表会、収穫祭を行いました。地域、保護者の皆様にたくさん参加していただきありがとうございました。学習発表会では、各学年ともこれまで学んできたことの中から、発表内容を決め練習してきた成果を十分に出してくれました。12月に参加する筑後地区音楽祭で披露する全校合唱もしっかり声を響かせ頑張りました。学習発表会後の収穫祭では、学校農園で5年生が育てた餅米を使つての餅つきでした。早朝よりPTA役員さんを始め、地域からもたくさんの方にお手伝いいただき、楽しくおいしい収穫祭を行うことができました。皆様ご協力ありがとうございました。子どもたちも満足な半日を過ごすことができました。

【学習発表会の様子】



【1年生くじらぐも（国語）】



【2年生 お手紙（国語）】



【3年生 伝えよう
楽しい学校生活（国語）】



【4年生 だれもが関わり
合えるように（総合）】



【5, 6年生 守り続けよう下田の宝（総合）】



【全校児童合唱 ♪明日を信じて
ゆうき♪】

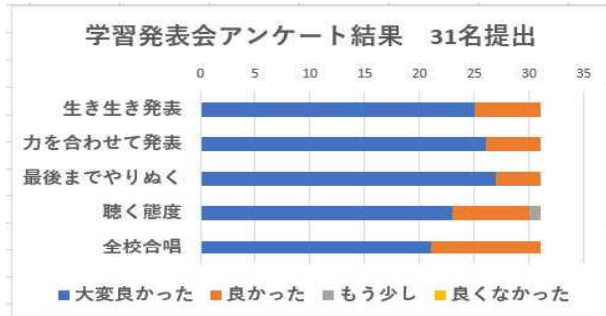
ゆうき
子どもは一人一人 心に一粒
勇気をもって生まれてくる
希望の光に包まれた喜びと
楽しみと元氣溢れる勇氣
小さなげんこつをにぎりしめ
小さな足で宙をけり
力一杯声を上げ
勇気と一緒に大きく育つ
一人一人自分の足で
立つ歩く自分の言葉で
話し歌う
小さなげんこつをにぎりしめ
小さな足で宙をけり
失敗してもくじけない
勇気は逃げない かくれない
勇気を持っていくから自由
心は空いっぱい広がり
海より深く考える 考える
海より深く考える 考える

全校合唱曲の「ゆうき」は「ぐりとぐら」シリーズの絵本作家で有名な中川李枝子さんが作詞しました。歌の始まりはこの世に生を受けた誕生の瞬間から始まります。全ての子どもへの命と成長への愛情と確信があります。歌っている子どもたちには実感がわかないと思いますが、子どもの誕生を経験した皆さんにはジンと思出すものがあるのではないのでしょうか。生まれたばかりの赤ちゃんがげんこつを握りしめ小さな足をばたつかせて産声をあげている姿。その小さな命が成長し、自分の足で立ち、歩き、言葉を話し、歌う。成長する中で辛いことや苦しいこと、失敗することなどいろんな経験をします。そんな時、生まれる時握りしめてきた「勇気」を出して乗り越えてほしいと願っています。どんな子にも小さなげんこつに握りしめた勇気や強さがあり、自分だけでなく家族や友だちが困った時にも発揮されていくことを願った歌詞です。人生を前へ一歩踏み出したい時に、大人にとっても「勇気」はとっても大切なものです。歌うことで気持ちがすっきりしたり、勇気がわいてきたりすることもあるのではないのでしょうか。子どもたちと一緒に口ずさんでいただけたら素敵な勇気が溢れるかなと考えます。12月5日（木）に筑後地区音楽祭で歌詞の思いが伝わるような歌声を届けてきます。子どもたちの頑張りを期待しています。



餅つきでは、ご来賓・地域・保護者の方々に力を貸していただき、おいしいお餅ができました。今年は、雑煮を給食室で作って頂きました。具たくさんでおいしかったと好評でした。地域・保護者・全校児童と一緒に体育館で会食できるのも下田小ならではの思い出です。素敵なひとときをありがとうございました。

～アンケート結果より～



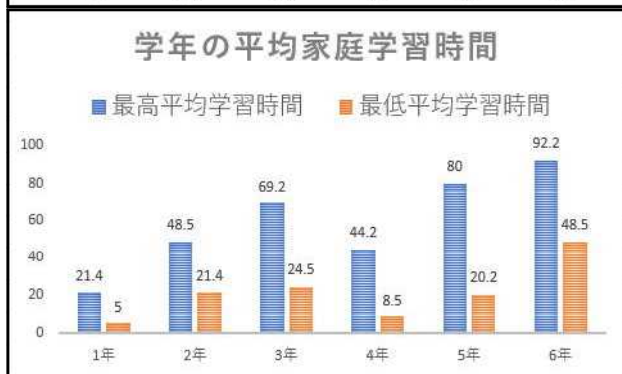
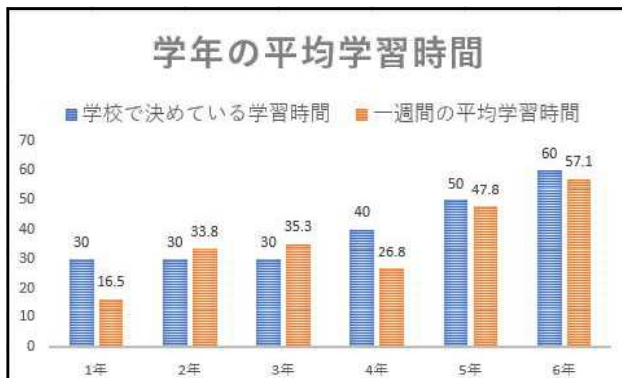
学習発表会について

- 全校一人一人が一生懸命発表して大変よかった。小規模だからできる事。
- 全学年堂々と素晴らしい発表でした。自信をもって発表される姿にたくさんの練習と先生方のご指導の賜を感じました。
- 下田の宝を詳しく伝えてくれて勉強になった。
- 合唱が素晴らしかった。
- P Cを駆使した発表が素晴らしかった。

収穫祭について

- 田植えから収穫までどのように進んでいくのかためになったと思う。
- 子ども達が育てた餅米で餅をつき食べる。心も体も温まる素敵な行事です。感謝の言葉を伝えられ、お手紙をいただきありがとうございました。
- お雑煮がとてもおいしかった。
- 一回につく量が多いので量を減らして回数を増やした方が子ども達にたくさん経験させられると思う。

～11月のスローメディアウィーク結果から～



11月のスローメディア週間の取組はいかがだったのでしょうか。宿題はほとんどの人が毎日頑張っていました。また、家で読書する時間が増えたと誉めである家庭が2倍に増えていて読書を頑張ったことが分かります。寝る時刻も10月よりは意識して早く寝ている人が増えたのが良かったです。

家庭学習時間は右のように、学年の平均が学校で決められた時間に達していたのは2年生と3年生だけでした。しかし、やっている人はとても頑張っています。一週間の学習時間の平均の最高・最低を比べてみると学習時間に大きな開きがあるようです。学年の学習時間を意識して毎日宿題だけでなく、高学年は自学に取り組んでいけると力がついていくと思います。先日の地域学校協議会でも学力が年々下がってきている事が話題になりました。いっぱい遊んだり、楽しんだり子どもにとって大切な時間があるという事で勉強ばかりが全てではないという意見もあり心配はしていませんが、学習の習慣をつけることは必要だと思います。漢字や計算など毎日こつこつ積み重ねることで力をつける学習と、内容を考えて音読したり考え方を文章に書いたりすることで理解力をつける学習があります。家庭学習で苦手なところをできるようにゲームやテレビの時間を少し減らして、12月は学習を充実できると思います。